

画角調整の仕方

調整の仕方には「自動で設定する」と「手で設定する」の2通りの方法があります。

PGQW2302YA

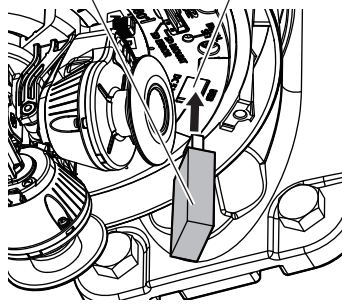
avs0221-1031
Printed in China

調整の準備

【1】カメラの電源を入れる。

【2】Wi-Fi USBアダプター(別途調達)をUSB端子(施工業者用)に取り付ける。(Wi-Fi USBアダプターは施工時のみに使用)

Wi-Fi USB
アダプター USB端子
(施工業者用)



Wi-Fi USBアダプターは、必ず弊社で動作確認済みの製品をお使いください。Wi-Fi USBアダプターの動作確認情報については、サポートウェブサイト<管理番号：C0114>を参照してください。

●Wi-Fi USBアダプターを使用しない場合(Ethernetケーブルで接続したPCで調整する場合)はサポートウェブサイト<管理番号：C0123>にある説明に従って、IP簡単設定ソフトウェアをダウンロードして起動し、ネットワークに接続します。カメラのメニューで「かんたん設定」の「かんたん設置」タブを表示させてから「調整する(自動)」(下)または「調整する(手動)」(右下)に進んでください。

【3】タブレットまたはスマートフォンの設定でWi-Fiを選択し、カメラに取り付けたWi-Fi USBアダプターに接続する。

Wi-Fi USBアダプターとタブレットまたはスマートフォンの接続については、それぞれの取扱説明書を参照ください。

SSID : "製品品番_カメラのシリアル番号"
パスワード : "cam_" + "カメラのシリアル番号"

【4】タブレットまたはスマートフォンのブラウザを起動させ、以下のURLを入力してカメラに接続する。

http://192.168.12.10

http://192.168.12.10で接続できない場合は、http://10.0.0.10で接続してください。

【自動で設定する】場合 ⇨ 「調整する(自動)」(左下)へ

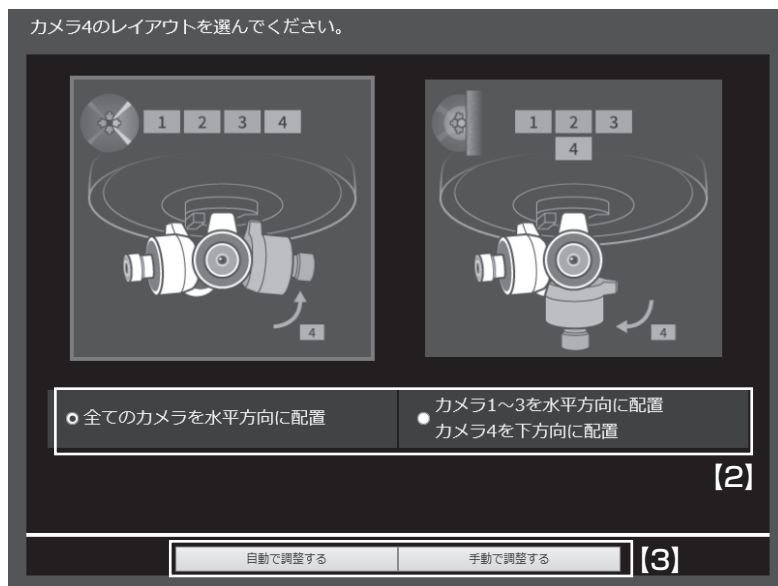
※水平方向を撮影するカメラの垂直(TILT)角度が一番上向き(80°)のときのみ使用可能です。それ以外の場合は手で調整してください。

※詳細については、サポートウェブサイト<管理番号:C0129>を参照してください。

【手で設定する】場合 ⇨ 「調整する(手動)」(下)へ

調整する(自動)

【1】タブレットまたはスマートフォンのブラウザにカメラの初期画面が表示される。



【2】撮影したいレイアウトを選択する。

全てのカメラを水平方向に配置(以下、水平方向配置) :

広く周囲を撮影したいときなど、カメラ4を水平に設置する場合に選択します。

カメラ1~3を水平方向に配置/カメラ4を下方向に配置(以下、水平方向+下方向配置) :

周囲と下を撮影したいときなど、カメラ4を下向きに設置する場合に選択します。カメラ4の映像のみ上下反転します。

メモ

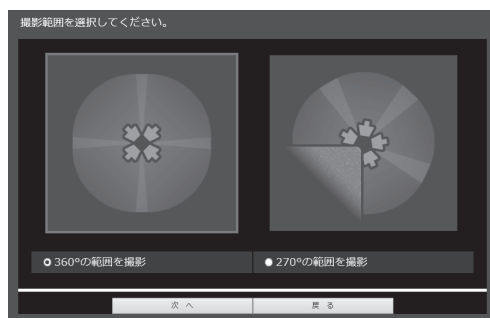
- ドームカバーの親水コート効果により真下にしずくが溜まりやすくなり、映像の一部が歪むことがあります。

【3】[自動で調整する]ボタンを押す。

【4】以下の画面が表示されるので、撮影範囲を選択する。

メモ

- [戻る]ボタンを押すとひとつ前の設定画面に戻ります。



「水平方向配置」を選択した場合



「水平方向+下方向配置」を選択した場合

【5】[次へ]ボタンを押す。

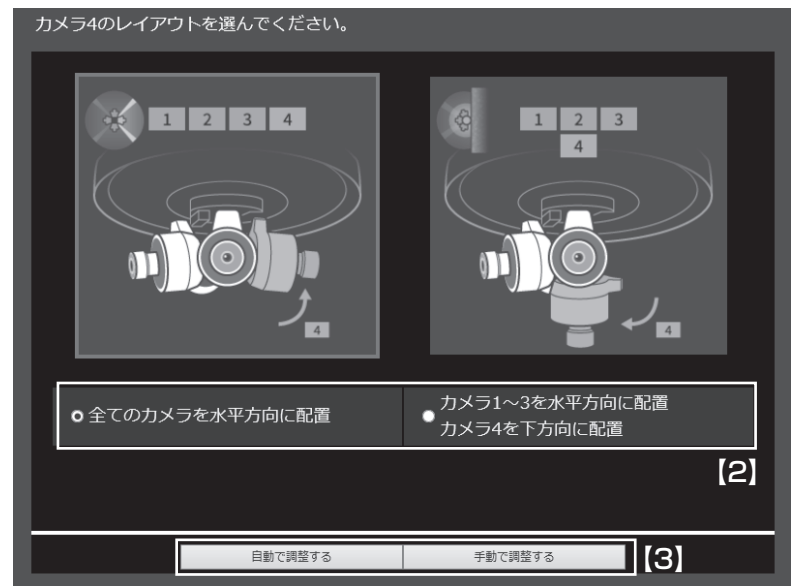
右の画面が表示されます(「水平方向配置」で「360°の範囲を撮影」を選択した場合)。



⇨ 「調整する(自動) つづき」(裏面・左)へ

調整する(手動)

【1】タブレットまたはスマートフォンのブラウザにカメラの初期画面が表示される。



【2】撮影したいレイアウトを選択する。

全てのカメラを水平方向に配置(以下、水平方向配置) :

広く周囲を撮影したいときなど、カメラ4を水平に設置する場合に選択します。

カメラ1~3を水平方向に配置/カメラ4を下方向に配置(以下、水平方向+下方向配置) :

周囲と下を撮影したいときなど、カメラ4を下向きに設置する場合に選択します。カメラ4の映像のみ上下反転します。

メモ

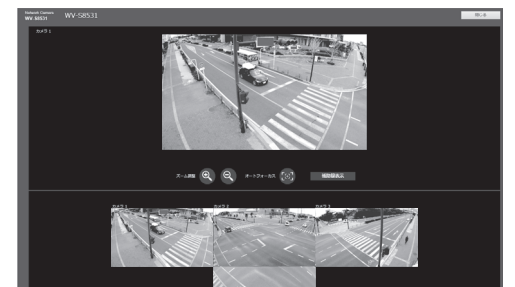
- ドームカバーの親水コート効果により真下にしずくが溜まりやすくなり、映像の一部が歪むことがあります。

【3】[手動で調整する]ボタンを押す。

以下の画面が表示されます。



「水平方向配置」を選択した場合



「水平方向+下方向配置」を選択した場合

【4】カメラの向きを調整をする。

- ①カメラ4を下向きに設置する「水平方向+下方向配置」を選んだ場合は、裏面・右の「<垂直(TILT)角度の調整方法>」を参照して、カメラ4を真下に向けます。
- ②裏面・右の「<水平(PAN)角度の調整方法>」を参照して、カメラ2が撮影したい画面の中心に向くように水平(PAN)角度を調整します。
- ③カメラ1、3、4の水平(PAN)角度を調整し、撮影範囲に死角が出ないようにします。
- ④必要な場合は、裏面・右に書かれた調整方法を参照して、各カメラユニットの垂直(TILT)角度、傾き(YAW)角度を調整します。
- ⑤必要な場合は②~④の調整を繰り返し、各カメラユニットの向きを調整します。

メモ

- [補助線表示]ボタンをクリックすると、画面上に補助線を表示/非表示できます。補助線は表示されている画面の水平/垂直を確認する際の補助として使用できます。(裏面・下の「手動ズームでの調整方法を参照」)
- 「水平方向+下方向配置」を選んだ場合、撮影範囲に死角が出ないようにするには、カメラ1~3の垂直(TILT)角度は+30° ~ +65° (X8571) +30° ~ +60° (S8531) に、カメラ4の垂直(TILT)角度はカメラ2に密着させるように調整してください。
- 必要な場合はオートフォーカスボタンを押してフォーカスを合わせます。(裏面・下の「手動ズームでの調整方法を参照」) (S8531)

⇨ 「調整する(手動) つづき」(裏面・右)へ

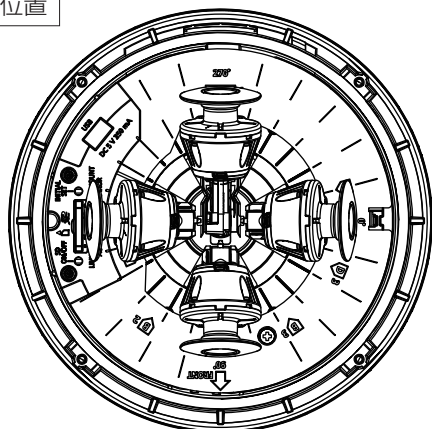
調整する（自動） つづき

【6】本機の内部に貼られている位置調整シートを使用して、4台のカメラの水平位置（PAN方向）を調整する。

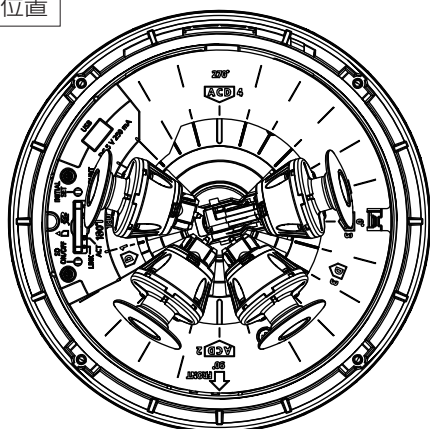
- ①カメラの垂直（TILT）方向を、右の「<垂直（TILT）角度の調整方法>」を参照して、一番上向き（80°）に4台とも合わせます。
- ②カメラの水平（PAN）方向を、右の「<水平（PAN）角度の調整方法>」を参照して、以下に示す位置に手動で動かします。各場合のカメラの位置を下のイラストに示します。

■ 「360°撮影配置」を選択した場合、以下の位置にカメラを移動させます。
「360°の範囲を撮影」→ A位置 / 「270°の範囲を撮影」→ B位置

A位置

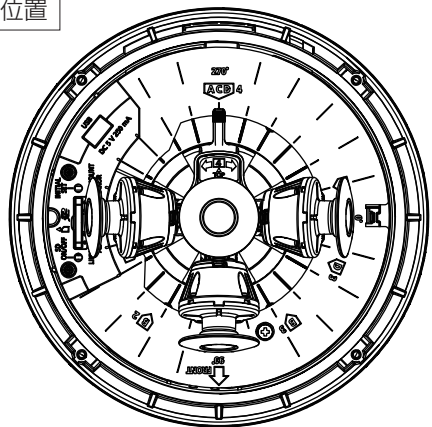


B位置

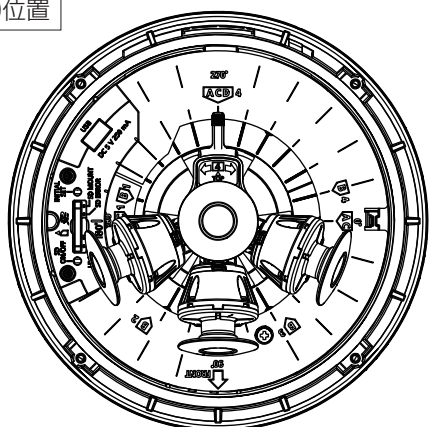


■ 「270°+真下撮影配置」を選択した場合、以下の位置にカメラを移動させます。
「270°の範囲を撮影」→ C位置 / 「180°の範囲を撮影」→ D位置

C位置



D位置



【7】[次へ] ボタンを押すと、自動的にズーム（X8571）ズーム／フォーカス（S8531）を粗調整します。

メモ

- カメラ4を下向きに設置した場合、水平方向のカメラ1～3のみ粗調整されます（粗調整の結果、カメラ2とカメラ4の間に死角ができる場合があります）。必要な場合は右の「調整する（手動）つづき」を参照して、カメラ4を手動で調整してください。
- [戻る]ボタンを押すとひとつ前の設定画面に戻ります。

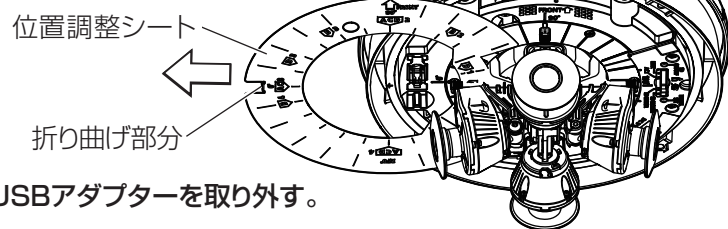
【8】調整完了後、タブレット画面上に撮影・調整された画面が表示される。必要ならば、手動ズームで微調整する。

手動ズームでの調整方法は下の「手動ズームでの調整方法」を参照ください。

【9】画面の境目がうまく合わない場合は、右の「<傾き（YAW）角度の調整方法>」を参照してカメラの傾き（YAW）角度を調整する。

【10】カメラから位置調整シートを取り外す。

青いテープをはがし、位置調整シートの折り曲げ部分を外して引き抜きます。



【11】カメラからWi-Fi USBアダプターを取り外す。

⇒ 「取扱説明書 設置編」の「Step 5 カメラを固定する」へ

調整する（手動） つづき

以下はカメラ2を調整する場合を例に説明します。角度はすべてのカメラユニットが出荷位置の場合の調整可能範囲です。各カメラユニットの調整角度は、他のカメラユニットとの位置関係で変わります。

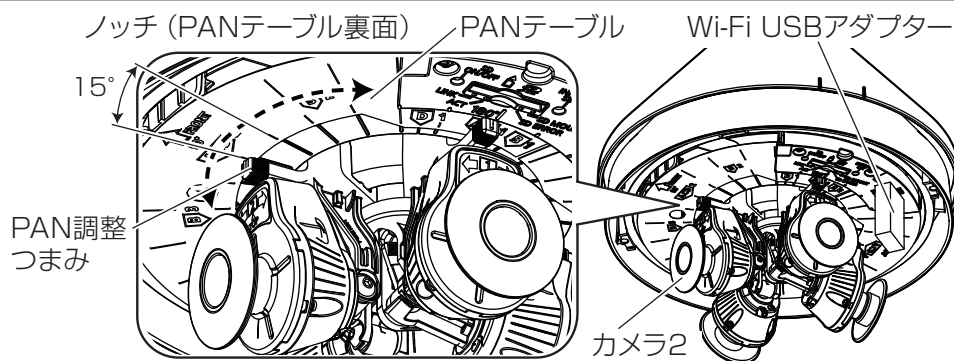
- 調整時にカメラのレンズ部分に触れないようにご注意ください。
- 各カメラユニットの調整位置によっては、Wi-Fi USBアダプターが画面上に入ってしまう場合があります。

<水平（PAN）角度の調整方法>

各カメラユニットの向きを変えるときは、PAN調整つまみを持って動かしてください。
カメラ1～4：±30°（各カメラが出荷位置の場合） / ノッチ間隔：2.5°

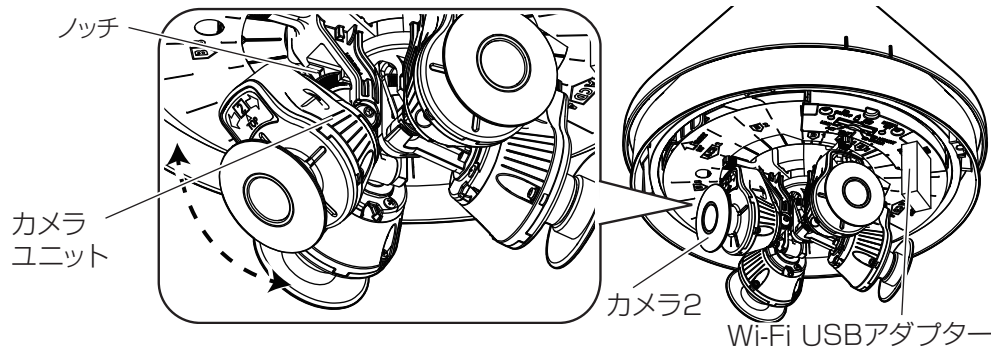
メモ

- 各カメラユニットを順番に動かすことによって、各カメラユニットは水平（PAN）方向に360°動かすことができます。



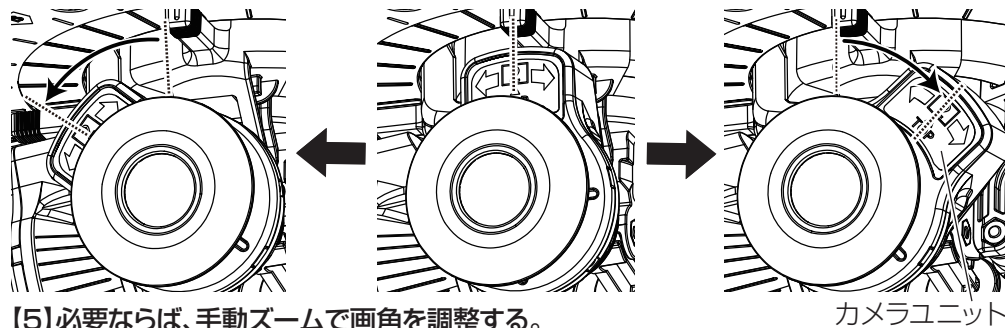
<垂直（TILT）角度の調整方法>

各カメラユニットの向きを変えるときは、カメラユニット本体を持って動かしてください。
カメラ1～3：30°～80° / カメラ4：-15°～+80° / ノッチ間隔：2.5°



<傾き（YAW）角度の調整方法>

各カメラユニットの傾きを変えるときは、カメラユニット本体を持って動かしてください。
カメラ1～4：±50° / ノッチ間隔：2.5°

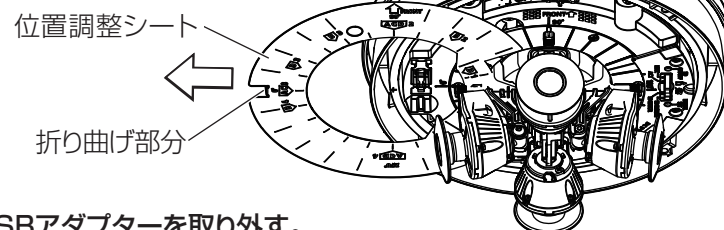


【5】必要ならば、手動ズームで画角を調整する。

手動ズームでの調整方法は下の「手動ズームでの調整方法」を参照ください。

【6】カメラから位置調整シートを取り外す。

青いテープをはがし、位置調整シートの折り曲げ部分を外して引き抜きます。



【7】カメラからWi-Fi USBアダプターを取り外す。

⇒ 「取扱説明書 設置編」の「Step 5 カメラを固定する」へ

手動ズームでの調整方法

画面を確認し、画面の境目がうまく合っていない場合は、手動ズームを使って調整することができます。以下はカメラ1-2間を調整する場合の例を説明します。

- ①カメラ1、カメラ2の画面の境目を確認し、どちらのカメラを調整するか決めます。
- ②カメラ1を調整する場合はカメラ1の画面をクリックします。



「水平方向配置」を選択した場合



「水平方向+下方向配置」を選択した場合

- ③ズーム調整ボタン（+/-ボタン）を押して調整してください。
- ④必要な場合は[オートフォーカス]ボタンを押してフォーカスを合わせます。 S8531

メモ

- [補助線表示]ボタンをクリックすると、画面上に補助線を表示／非表示できます。補助線は表示されている画面の水平／垂直を確認する際の補助として使用できます。

- ⑤調整が終了したら画面右上にある[閉じる]ボタンを押して終了してください。初期画面に戻ります。

